

Full Speed

月刊SNSレポート 2022年1月号

Monthly **SNS** Report Vol.030



トピック

03 Facebook

04 Twitter

05 Instagram

06 LINE

07 Release

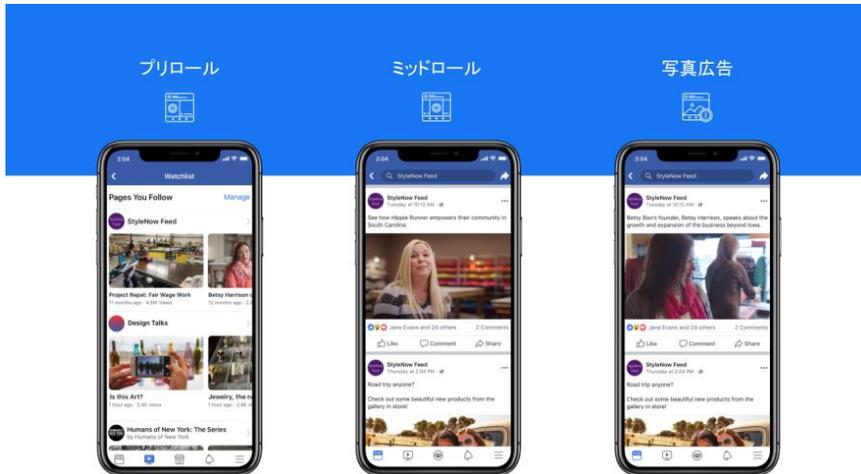
09 ソーシャルマーケティング事業部
Twitterアカウントのご紹介

【Facebook】 インストリーム広告の提供開始

トピックス

Metaは、Facebook上の動画コンテンツの前後や途中に挿入できる広告であるインストリーム広告を日本で提供開始することを発表しました。知名度の高いパブリッシャーやクリエイターが作成した動画を視聴している利用者に対し、それぞれに最適な広告を配信することができます。これによって、継続的な収入を生み出すための手段として活用が可能となります。

動画コンテンツの前後や途中に挿入できるインストリーム広告



出典：https://about.fb.com/ja/news/2021/11/fb_in-stream_ads/

Metaは、Facebook上の動画コンテンツの前後や途中に挿入できる広告であるインストリーム広告を日本で提供開始することを発表しました。以下の利用資格を満たしたアカウントは、Facebookに投稿した動画にビジネスの広告を挿入できます。

▼利用資格（※利用資格を満たしているかどうかは、収益化ツールのお申込みページより確認可能）

- ・ ページからインストリーム広告の対象となる動画を5本以上公開している
- ・ パートナー収益化ポリシーを遵守している
- ・ 18歳以上である
- ・ 条件を満たす再生時間が過去60日間で合計600,000分以上である
- ・ ページに10,000人以上のフォロワーがいる

Facebookのインストリーム広告は、長さが1分以上の動画コンテンツに15秒の広告を挿入できます。広告のフォーマットは以下の3つです。

- ・ プリロール広告…動画の開始前に再生される広告
- ・ ミッドロール広告…動画の再生中に挿入される広告
- ・ 画像広告…コンテンツの下部に表示される静止画の広告

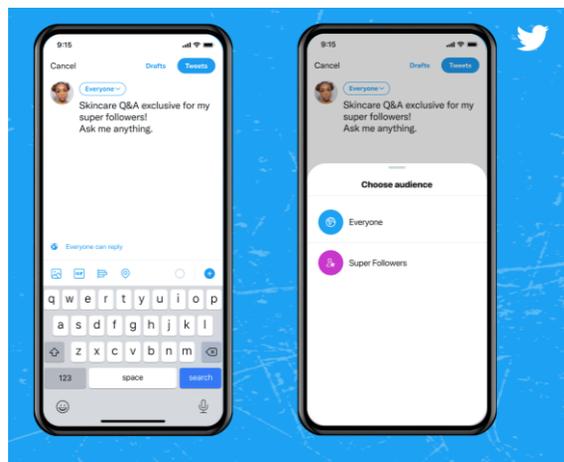
これまで世界49カ国で展開され、26の言語に対応していたインストリーム広告がとうとう日本でも提供開始されます。ご興味のある企業様はぜひお問合せくださいませ。

【Twitter】 2021年の主なプロダクトローンチ&アップデート

トピックス

Twitter社は2021年もさまざまなプロダクトローンチ・アップデートを行ってきました。例えば、Twitter上での会話から収益を得られる新機能を発表したり、Twitterの安全性を維持する取り組みを充実させたりしています。また、フリートやPeriscopeなど、提供を終了した機能も。今回は2021年の主要アップデートをまとめました。

会話の充実、安全性の維持、クリエイターサポート



出典：https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/product/2021/productlaunch2021

▼会話を楽しむためのアップデート

2021年5月：音声でリアルタイムに会話を楽しむことができる「スペース」の登場

2021年9月：自分の関心事について語れる仲間を見つけて繋がる「コミュニティ」テスト開始
TwitterのUIを改良し、写真やビデオの品質をアップグレード

2021年10月：お気に入りの話題を見つけやすくする「トピック」の追加

▼クリエイターサポート

2021年5月：お気に入りのアカウントをサポートする「チップ」機能を開発

2021年8月：ニュースレターを発行できる「Revue」にてライターを支援するための機能を充実

2021年9月：クリエイターが有料登録者限定のツイートを共有できる「スーパーフォロワー」の登場

▼会話の安全を守るためのアップデート

2021年5月：新しい認証済みバッジ取得申請制度、タイムライン上で画像の全体表示

2021年7月：誤情報警告ラベルの改良

2021年8月：誤解を招く情報を報告する機能をテスト、返信できるアカウントを設定・変更可能に

2021年9月：ブロックせずにフォロワーを外せるように

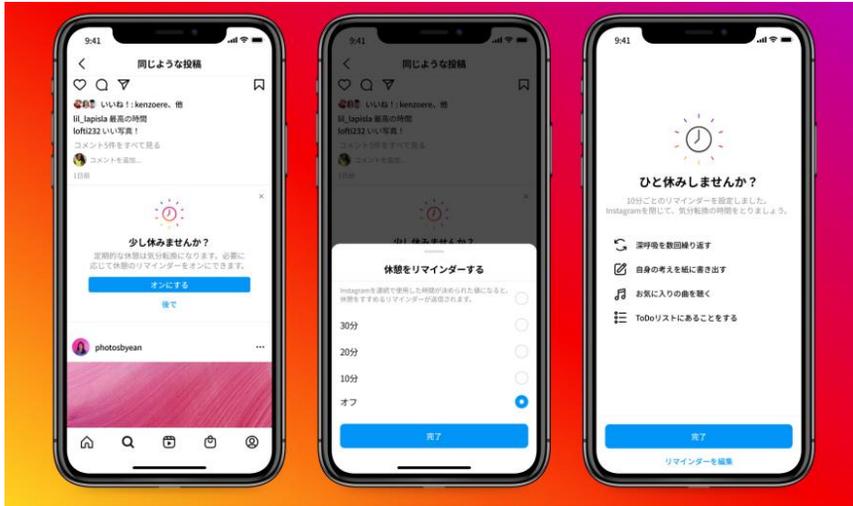
2022年もTwitterのアップデートに目が離せません。

【Instagram】若年層の利用者を守る取り組みのアップデートを発表

トピックス

Instagramは、一定時間以上アプリを利用すると休憩を促す機能を段階的に全世界で提供開始すると発表しました。また、若年層の利用者を守るため、保護者が子どもをサポートしやすくするための機能など、現在開発中の機能の構想も発表しました。

若年層の利用者が安全に使えるように



出典：https://about.fb.com/ja/news/2021/12/take_a_break/

▼発表された機能

- ・ Instagramの利用中に休憩を促す機能（2021年12月7日より全世界で段階的に提供開始）
- ・ 大人による16歳未満の利用者のタグ付けやメンションを制限する機能（2022年1月導入予定）
- ・ 過去に投稿したコンテンツやコメント、いいねの履歴などを一括して削除できる機能（2022年1月導入予定）
- ・ 若年層の利用者におすすめするコンテンツの厳格化の検討
- ・ 特定のトピックに集中している利用者を別のコンテンツに誘導（近日中に詳細発表予定）
- ・ 保護者による子どもがInstagramを利用している時間を確認したり、上限を設定したりできる機能（2022年3月導入予定）
- ・ 子どもが他の利用者を報告した場合、そのことについて保護者が一緒に話し合うことができるよう保護者にも通知がいくオプションの提供
- ・ 保護者がソーシャルメディアの利用について10代の子どもと話し合うための教育用ハブの開発

10代の若者も安全に楽しめるものとして、ますます改良が図られていくようです。企業が発信していく内容も、適切な発信であるかどうかをこれまで以上に検討していく必要があるかもしれません。

【LINE】タイムラインが「LINE VOOM」としてリニューアル

トピックス

LINE株式会社は、「タイムライン」を「LINE VOOM」としてリニューアルしました。いいねやコメント、それに対する返信、シェアがしやすくなるため、よりユーザーとコミュニケーションがとりやすくなりますが、企業が効果的に情報を発信していくためには「友だち」だけでなく「フォロワー」も増やしていくことが必要となりそうです。

「友だち」と「フォロワー」ふたつの指標に



出典：https://www.linebiz.com/jp/column/service-information/timeline_renewal/?list=7561

これまで「タイムライン」として投稿を見れていたものが、動画を中心としたプラットフォーム「LINE VOOM」に生まれ変わりました。具体的なポイントとしては3つあげられます。

=====

①ユーザーとのコミュニケーションが取りやすい

気軽に「いいね」やコメントができる機能が備わっており、企業もそれに対して返信ができるようになっていたため、ユーザーとのコミュニケーションが取りやすくなりました。

②アカウントの友だち、フォロワーになっていない人にもアプローチできる

投稿内容の「シェア」が簡単にできます。フォローしているユーザーが投稿をシェアすると、そのユーザーが「LINE VOOM」でつながっている友人・家族に投稿が表示されます。

③メッセージ配信と異なり、何度でも無料で配信できる

「タイムライン」同様、従量課金の対象にならずに何度でも無料で投稿が可能です。

=====

「タイムライン」との大きな違いとしては、「フォロワー」という概念が追加されることです。これまで、「タイムライン」では友だちに投稿が表示されていましたが、「LINE VOOM」では「フォロワー」に表示されます。「友だち」はLINE公式アカウントからメッセージを受け取れますが、「LINE VOOM」への投稿が「フォロー中」のタブに表示されません。「フォロワー」はLINE公式アカウントのメッセージ配信は受け取れませんが、「LINE VOOM」への投稿が「フォロー中」のタブに表示されます。企業としては、今後「友だち」と「フォロワー」を両方増やしていくことが必要となります。

2022年1月27日(木) エビリー×フルスピード共催ウェビナー

YouTube・Instagram・Twitter・LINE 2022年こそ知っておきたい 4大SNS運用の最新ノウハウとトレンドを一挙解説！

SNSをはじめとするインターネットマーケティング支援を行う株式会社フルスピードは、国内のYouTubeデータ分析ツールで企業やクリエイターのサポートを行う株式会社エビリーとの共催で、「YouTube・Instagram・Twitter・LINE 2022年こそ知っておきたい 4大SNS運用の最新ノウハウとトレンドを一挙解説！」と題した無料オンラインセミナーを2022年1月27日（木）15時より開催いたします。

▼お申込みは下記 Web ページにて受け付けております。当日まで受付可能
<https://growthseed.jp/seminar/20220127-sns/>

▼弊社開催セミナー一覧
<http://www.fullspeed.co.jp/news/newest/seminar/>

■本セミナーはこのような方におすすめです

- ・大手企業SNS担当者
- ・複数SNSで企業アカウントを実際に運用している方
- ・企業SNSアカウントの運用を検討している方
- ・各SNSの最新トレンドを知りたい方

※同業者さまのお申し込みはご遠慮いただいております。

■セミナー内容

15時00分～15時03分 ご挨拶・プログラム説明
16時03分～15時25分 Instagram・Twitter・LINEの活用ポイント(フルスピード)
15時25分～15時50分 今から始めても遅れをとらないYouTubeビジネス活用のポイント(エビリー)
15時50分～16時00分 質疑応答 アンケート回答

※本セミナーでのコンテンツ内容、スケジュールは変更になる場合がございます。

エビリー×フルスピード共催

2022.1.27(木) 15:00～16:00

YouTube・Instagram・Twitter・LINE 2022年こそ知っておきたい 4大SNS運用の最新ノウハウとトレンドを一挙解説！

参加無料
オンライン開催！

 **EVRRY**
塩崎 悠真
株式会社エビリー
kamui tracker事業部
マーケティング&
インサイドセールス部リーダー

Full Speed

林 愛莉
株式会社フルスピード
ソーシャルメディアマーケティング事業部
エンゲージメントマーケティング部

SNS担当者様
必見！

一緒に世界を踊らせよう！新プロジェクト 「Co-Co-Creative（ココクリエイティブ）」を始動！ ～SNSクリエイターの自立を応援します～

インターネットマーケティング支援を行う株式会社フルスピードは、写真・動画・イラストなどSNSで活躍するクリエイターの独立を支援する新プロジェクトを12月14日（火）より開始いたしました。



■ サービス名

サービス名称：Co-Co-Creative（ココクリエイティブ）

応募フォームURL：<https://forms.gle/ByTUFmnATsHnFVxx9>

■ サービスの特徴、詳細

クリエイターという職に就きたい方、第一線で活躍したい方に当社の案件を実際に行っていただくことで、国内国外問わず中小企業から大手企業まで幅広く活躍できる人材に育成するサービスです。SNSのプロ集団がSNS運用のノウハウやリスク管理の方法をクリエイターへ提供いたします。

■ サービスの支援内容

- ①クリエイターのアカウント運用サポート
- ②案件の提供や企業タイアップ支援
- ③プロクリエイターを招いての勉強会
- ④請求書や契約書などの事務関係のサポート
- ⑤クリエイターを守る支援（規制緩和や誹謗中傷対策）

※参照元：<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2107/08/news116.html>

■ 今後の展望・展開

今後も、フルスピードグループでは、中長期的な成長を視野に外部環境の変化に適応した事業のアップデートに注力してまいります。

※参考※

■ クリエイターエコノミーとは？

2020年ごろから急成長している、個人クリエイター（YouTuberやインスタグラマー、ゲーム配信者、アーティストやジャーナリスト、フリーランスなど）が自らのスキルによって収益化をおこなう経済圏のことをいいます。クリエイターは、自身のファンに向けて、主に動画・音声などのコンテンツやオリジナルグッズを販売したり、イベントを企画することで収益を得ています。活動の場は、InstagramやYouTubeなどのSNSに限らず、ニュースレターのSubstackや音声SNSのClubhouseなど様々です。コロナ禍で人々の活動がインターネットにシフトしたことや、多様化した各種プラットフォームの進出や、新技術の登場がクリエイターエコノミー市場を拡大へと後押ししています。

※参照：<https://www.theheadline.jp/articles/450>

：<https://creatorzine.jp/article/detail/2155>

ソーシャルマーケティング事業部 Twitterアカウントのご紹介

大和田雄大(Yudai Ohwada)
| SNSマーケ



SNS広告や運用事例まとめ
アカウント☺



オナシ丸 | FS部屋所属



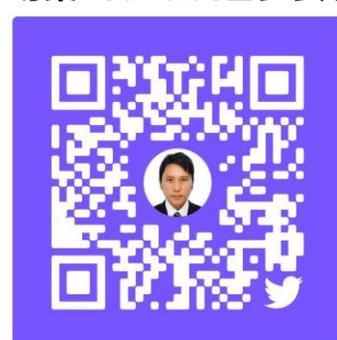
芦田央 SNSコンサル



こざかいさん | FS



根本 碧
| 専門YouTubeコンサル



はやび SNSマーケ



まうす@企業アカの中の人



月刊SNSレポート 2022年1月号
Monthly SNS Report Vol.030

ご不明点などございましたら…

ソーシャルマーケティング事業部まで！

【Mail】 s-consul@fullspeed.co.jp



Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

Full Speed

“ココロ ∞ テクノロジー”